

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公開番号】特開2004-217911(P2004-217911A)
 【公開日】平成16年8月5日(2004.8.5)
 【年通号数】公開・登録公報2004-030
 【出願番号】特願2003-426985(P2003-426985)
 【国際特許分類】

C 0 8 L 101/14 (2006.01)
A 6 1 F 13/53 (2006.01)
A 6 1 F 13/49 (2006.01)
A 6 1 L 15/60 (2006.01)
 A 6 1 F 5/44 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 101/14
 A 4 1 B 13/02 D
 A 6 1 F 13/18 3 0 7 A
 A 6 1 F 5/44 H

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月11日(2006.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

水溶液重合で得られる吸水性樹脂(R1)と逆相懸濁または逆相乳化重合で得られる吸水性樹脂(R2)とを含み、アクリル酸および/またはその塩が、前記水溶液重合に使用される重合性単量体100モル%に対して、70~100モル%で前記水溶液重合に使用され、前記逆相懸濁または逆相乳化重合に使用される重合性単量体100モル%に対して、70~100モル%で前記逆相懸濁または逆相乳化重合に使用される、下記(a)~(c)のいずれかを満たす吸水性樹脂組成物。

(a) 0.9質量%生理食塩水の20cm負の圧力勾配下での毛管吸収倍率が20g/g以上、

(b) 4.83kPa下での0.9質量%生理食塩水の加圧下吸収倍率(60分値)が20g/g以上、

(c) 0.69質量%生理食塩水流れ誘導性が10(単位 $10^{-7} \times \text{cm}^3 \times \text{s} \times \text{g}^{-1}$)以上。